

Let's TRY!  
アドシリカ 現地レポート

■全道26カ所試験平均値

	試験区	無処理区	対無処理区比%
稈長 (cm)	72.5	71.2	101.8
穂長 (cm)	17.4	17.0	102.4
m <sup>2</sup> 当り穂数	562.5	522.3	107.7
1穂当り稔実粉数	59.3	56.2	105.5
反収 (kg)	634.6	543.7	116.7
整粒歩合 (%)	77.7	76.8	101.2
不稔歩合 (%)	4.5	4.9	91.8
千粒重 (g)	24.08	24.07	100.0
タンパク (%)	7.2	7.2	—
アミロース (%)	18.5	18.5	—

■2017年度  
試験結果平均値

m <sup>2</sup> 当り穂数	107.7%
1穂粉数	105.5%
反収	116.7%

生産者さんに聞きました!

- 旭川市 鈴木 涼介さま
- 品 種：ゆめぴりか
- 施肥日：6月29日



ケイ酸追肥の有用性を感じました。  
無人ヘリで施肥できるのも魅力  
です!

	m <sup>2</sup> 当り穂数	1穂当り稔実粉数	タンパク (%)	反収 (kg)
試験区	654.8	54.8	7.3	745.9
無処理区	560.7	46.8	7.2	559.5
対無処理区比%	116.8	117.1	—	133.3

- 北斗市 福地 政美さま
- 品 種：ななつぼし
- 施肥日：7月14日



見た目には違いが感じられませんが、刈り取ってみると**実入りが多く、収量が多かった**です。

	m <sup>2</sup> 当り穂数	1穂当り稔実粉数	タンパク (%)	反収 (kg)
試験区	621.4	64.5	6.4	774.6
無処理区	527.9	61.1	6.9	620.7
対無処理区比%	117.7	105.6	—	124.8

サン格林 技術普及室より一言

光合成が促進されることで、  
収量アップにつながる可能性あり!

ケイ酸を多く含んだ葉は、そうでない葉よりも固くなるため、**葉がしっかり立つ**傾向にあります。これにより下の葉まで光合成がしっかりできるようになります。また、必要以上に蒸散するのを防ぐため、**気孔が閉じにくくなり、二酸化炭素を取り込みやす**くなります。これによっても光合成がしやすくなります。

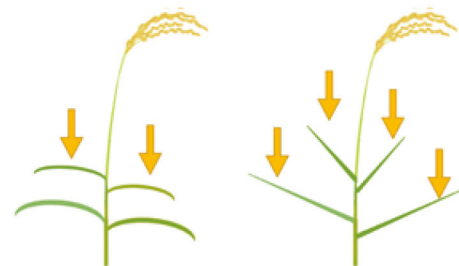
その他にも、  
・光合成が促されることで、食味の向上につながる  
・葉や茎が固くなることで、病害虫への抵抗力アップや倒伏軽減につながる

などの効果が期待できます。

今年も同様に試験していますので、またどこかでご報告できればと思います。

葉が寝た状態だと、下の葉まで光が届きにくくなる (受光体勢が悪い)

ケイ酸によって葉が立っていると下の葉まで光が届きやすくなり、光合成も活発になる (受光体勢が良い)



本商品についてのお問い合わせ先

株式会社サン格林太陽園 技術普及室  
TEL 011-892-6281

散布のご要望はお近くのセンターまで

センターの詳細はこちら

<http://www.sun-green.co.jp/corporate.html>

あなたの代わりに  
トライアル!

展示圃優良事例紹介

「アドシリカ」を、使ったら。

サン格林グループの展示圃では、さまざまな作物に対し、薬剤や技術の検証を行っています。  
今回はケイ酸肥料「アドシリカ」のご紹介と検証結果をお伝えします。

使用した製品

稲が「欲しいとき」に空からケイ酸追肥を!

アドシリカ

ライフイン



**空から撒ける! ケイ酸追肥**  
アドシリカは、無人航空機で空から散布するケイ酸肥料です。「ケイ酸を追肥したくても手段がない……」という悩みを解決します!  
**少量でOK!**  
「吸収効率の良いケイ酸」と「腐植酸」のダブル効果  
アドシリカは反2kgでOK! 吸収効率の良いケイ酸「ケイ灰石」と、ケイ酸を溶かす「腐植酸」が入っているので少量でもしっかり効きます。「今までのケイ酸追肥は施用量が多くて大変……」という方にもおすすめです。

●使用方法・散布時期

反2kg 散布を、幼穂形成期1週間前後に散布



保証成分	
可溶性ケイ酸	10.0%
水溶性カリ	6.0%
水溶性苦土	1.0%

含有成分	
クエン酸	約22.0%
腐植酸	約7.0%
カルシウム	約18.0%